

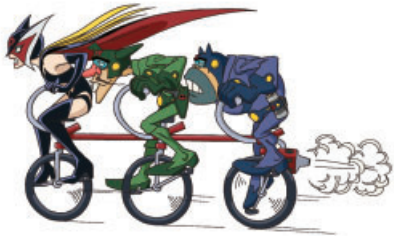
■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会については毎年3月31日、 その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日
配当受領株主確定日	毎年3月31日及び中間配当を行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
郵便物送付及び電話照会先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号（〒168-0063） 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 証券代行事務センター 電話 0120-78-2031（フリーダイヤル）
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公告方法	電子公告の方法により行います。 なお、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない 事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載することいたします。  公告掲載URL ( <a href="http://www.takaratomy.co.jp">http://www.takaratomy.co.jp</a> )
上場取引所	東京証券取引所

お知らせ

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031（24時間受付：自動音声案内）
- ホームページ [http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)



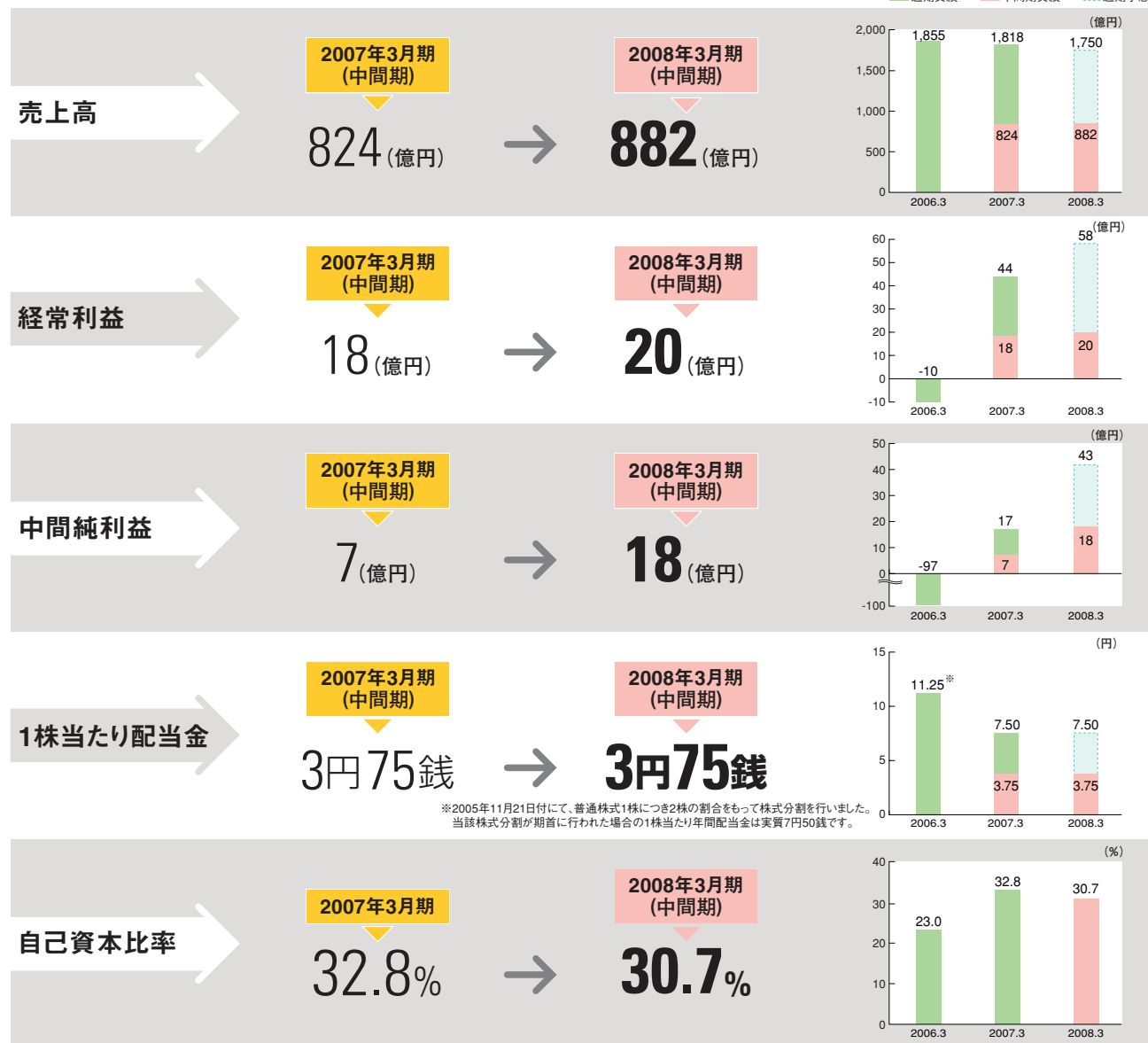
©タツノコプロ・読売テレビ 2008



©タツノコプロ・読売テレビ 2008

2008年3月期（第57期）  
**中間報告書**  
2007年4月1日～2007年9月30日





## Message from the President

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期の玩具市場は、引き続き家庭用ゲーム機市場が人気を集め、一般玩具は依然として厳しい環境下にありました。こうした中でも、当社は、定番商品の更なる高収益化を始めとする既存事業の強化、オリジナルコンテンツの創造と育成、消費者にとって魅力的な売場作りのための流通戦略などに取り組んでまいりました。また、昨年度から引き続き、在庫管理の徹底、利益構造改革を進め収益体質の強化に努めております。

当中間期を振り返って見ると、個別業績においては、「トミカ」「リカちゃん」などの定番ラインや「ポケットモンスター」や「トランスフォーマー」関連商品が好調に推移し、連結では、任天堂商品を取扱う販売子会社トイズユニオン(株)が業績を伸ばしたほか、欧州販売も好調に推移しました。結果として、連結・個別ともに、前年同期比増収増益を達成することができました。下期も市場環境は不透明ですが、歩を緩めることなく努力していきたいと考えております。

また、玩具業界では、中国製玩具の安全性問題についても注目が集まりました。当社もタカラトミー商品の安全対策をこれまで以上に強化するとともに、玩具業界一丸となって玩具の安全性の徹底を進めております。これからも安心して楽しんでいただけるおもちゃを世界中の子どもたちに届けられるよう努力するとともに、企業価値の向上のため邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 富山 幹太郎





## ティーツーアイ エンターテイメントを子会社化

当社は、持分法適用関連会社であった株式会社ティーツーアイ エンターテイメント(T2iE)を2007年8月31日付で連結子会社化いたしました。当社の連結子会社となることによりT2iEの中核事業(当社コンテンツを中心としたモバイル配信事業、広告代理業)の強化、今後の事業の柱となるコンテンツの企画・調達やライツ事業を推進し、同社の成長スピードの促進とグループ力強化を図ってまいります。

## 買収防衛策を導入

当社は、2007年6月26日に開催されました第56回定時株主総会において、当社株式の大規模買付行為等への対応方針を導入することを決定いたしました。

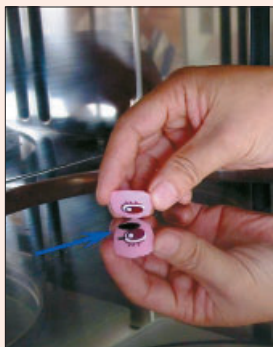
当該対応方針では、当社株式の大規模買付行為がなされた際に、必要な情報や時間を確保し、その性質上企業価値に対する脅威となる買収を阻止すること等により、当社の企業価値に資せず、株主の皆様共同の利益に反する買付行為を防ぐための一定のルールを定めております。

## 安全性への取り組み

当社は、安心して安全な商品を提供することが、経営の最優先課題と位置づけています。今夏、海外メーカーによる商品回収が相次ぎ、それにより中国製玩具の安全に対する不信任が高まりを見せています。当社は、商品の信頼性と安全性を高めるために、いち早く現地にX線分析機を導入、また工場監査の強化や生産工場との連携を図りながら生産単位ごとに塗料の成績証明書を取得をするなど、安全管理の強化徹底に努めています。すでに日本国内に入荷している商品に関しても、抜き取り調査を行い、市場に流通する当社の玩具について、安全性を確認しております。今後も引き続き生産



X線分析装置



工場との信頼関係のもと、当社が目指す安心で安全な玩具の提供に努めてまいります。

## 当中間期連結業績の概況

国内玩具事業において定番商品が堅調に推移するとともに、次世代キッズアミューズメント筐体「ポケモンバトリオ」を始めとする「ポケットモンスター」関連商品及び「トランスフォーマー」関連商品の売上が拡大いたしました。海外玩具事業においては、プリスクール商品を中心とした欧州販売が順調に業績を伸ばしました。また、玩具周辺事業においては、任天堂商品を取扱うトイズユニオン(株)がさらに業績を拡大させました。

## 玩具事業

国内市場では、プラレール、リカちゃんなど定番商品が好調に推移するとともに、特にトミカは「ハイパーブルーポリス」「すいすいETCドライブ」などを中心に売上を伸長させました。また、「ポケットモンスター」関連商品や当社のオリジナルコンテンツが映画化された「トランスフォーマー」関連商品が大幅に売上を拡大するとともに、貯めたくなる貯金箱「人生銀行」、低価格赤外線コントロールカー「カウル」など大人や親子をターゲットとした商品が人気を呼びました。また、戦略的な売り場や消費者との接点を拡充すべく、全国で幅広く玩具、ファンシーなどの小売事業を展開する(株)キディランドを新たに子会社化いたしました。海外市場では、欧州において超難解パズル「Eternity II」やプリスクール商品が堅調に推移いたしました。

## 玩具周辺事業

本年7月に導入した次世代キッズアミューズメント「ポケモンバトリオ」の“新しい遊び”提案が大きな人気を呼び、周辺玩具を含めて好調に推移しております。また、家庭用ゲーム機分野で人気の「ニンテンドーDS Lite」「Wii」関連商品を取扱う国内販売子会社のトイズユニオン(株)が業績を伸長させましたが、(株)アトラスが連結から外れたことやカプセル玩具事業のユージングループの苦戦などもあり、玩具周辺事業における売上高は37,312百万円

この結果、当中間期連結会計期間の売上高は、88,221百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益1,976百万円(前年同期比29.3%増)、経常利益2,030百万円(前年同期比12.3%増)、当中間期純利益は遊休不動産の売却等による特別利益580百万円、特別損失248百万円の計上もあり、1,847百万円(前年同期比163.2%増)となりました。

この結果、玩具事業における売上高は53,102百万円(前年同期比16.4%増)、営業利益は3,002百万円(前年同期比23.9%増)となりました。



© 1985-2007 TOMY  
© 2007 DreamWorks LLC & Paramount Pictures Corporation.  
© 2007 Hasbro. All Rights Reserved. TM & ® denote U.S. Trademarks.  
Manufactured under license from TOMY Company, Ltd.



(前年同期比15.0%増)、営業利益327百万円(前年同期比42.6%減)となりました。



©2007 Pokémon. ©1995-2007 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. Developed by TOMY and AQ INTERACTIVE  
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは、任天堂・クリエーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

連結貸借対照表(要旨)

科 目	当中間期 (2007年9月30日現在)	前中間期 (2006年9月30日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
【資産の部】			
流動資産	72,925	75,988	66,056
現金及び預金	20,291	19,978	24,323
受取手形及び売掛金	28,486	30,161	22,727
有価証券	64	65	64
たな卸資産	15,751	16,023	11,948
繰延税金資産	3,576	3,858	3,586
その他	5,229	6,521	3,930
貸倒引当金	△474	△619	△524
固定資産	33,289	38,473	29,239
有形固定資産	21,392	20,373	16,477
建物及び構築物	6,728	8,688	6,651
機械装置及び運搬具	371	430	441
工具器具備品	3,207	5,004	3,035
土地	10,754	6,002	6,185
建設仮勘定	330	248	162
無形固定資産	1,045	1,973	2,302
投資その他の資産	10,851	16,126	10,459
投資有価証券	5,493	7,946	6,775
繰延税金資産	851	1,535	777
その他	4,620	6,808	2,932
貸倒引当金	△113	△164	△25
繰延資産	33	18	42
資産合計	106,249	114,480	95,338

(単位：百万円)

科 目	当中間期 (2007年9月30日現在)	前中間期 (2006年9月30日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
【負債の部】			
流動負債	44,454	57,317	38,880
支払手形及び買掛金	13,393	15,201	8,916
短期借入金	15,573	25,740	17,105
一年以内償還予定社債	2,933	650	2,250
一年以内返済予定長期借入金	816	864	627
未払金	5,203	6,027	4,924
未払費用	4,015	4,291	3,700
その他	2,519	4,540	1,356
固定負債	26,090	20,238	23,327
社債	2,234	4,400	3,483
新株予約権付社債	12,718	5,718	12,718
長期借入金	5,372	4,297	2,835
退職給付引当金	1,664	1,313	1,370
その他	4,101	4,508	2,919
負債合計	70,545	77,555	62,207
【純資産の部】			
株主資本	33,378	28,944	31,871
資本金	3,459	3,459	3,459
資本剰余金	7,252	6,058	7,251
利益剰余金	22,779	20,467	21,267
自己株式	△113	△1,040	△106
評価・換算差額等	△774	△539	△568
その他有価証券評価差額金	769	785	864
繰延ヘッジ損益	△32	256	123
土地再評価差額金	△696	△673	△673
為替換算調整勘定	△814	△908	△883
新株予約権	7	—	—
少数株主持分	3,093	8,520	1,828
純資産合計	35,703	36,925	33,130
負債純資産合計	106,249	114,480	95,338

連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当中間期 自 2007年4月 1日 至 2007年9月30日	前中間期 自 2006年4月 1日 至 2006年9月30日	前期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
売上高	88,221	82,478	181,884
売上原価	64,298	59,137	134,373
売上総利益	23,923	23,341	47,511
販売費及び一般管理費	21,946	21,812	42,779
営業利益	1,976	1,528	4,731
営業外収益	627	818	1,165
営業外費用	573	538	1,410
経常利益	2,030	1,808	4,486
特別利益	580	541	1,004
特別損失	248	1,349	1,660
税金等調整前中間(当期)純利益	2,362	1,000	3,831
法人税、住民税及び事業税	602	808	1,419
還付法人税等	△103	△85	△85
法人税等調整額	94	△110	1,120
少数株主利益	△78	△313	△395
中間(当期)純利益	1,847	701	1,772

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当中間期 自 2007年4月 1日 至 2007年9月30日	前中間期 自 2006年4月 1日 至 2006年9月30日	前期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,601	△3,520	3,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,579	△3,102	△4,765
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,055	1,073	124
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	267	345
現金及び現金同等物の減少額	△4,071	△5,282	△1,021
現金及び現金同等物の期首残高	23,965	24,987	24,987
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	19,893	19,704	23,965

連結株主資本等変動計算書(要旨) (自 2007年4月1日 至 2007年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計				
2007年3月31日残高	3,459	7,251	21,267	△106	31,871	△568	—	1,828	33,130
中間連結会計期間中の変動額									
剰余金の配当			△357		△357				△357
中間純利益			1,847		1,847				1,847
土地再評価差額取崩金			23		23				23
自己株式の取得				△5	△5				△5
自己株式の処分		1			1				1
持分変動による自己株式の増加				△1	△1				△1
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					—	△205	7	1,264	1,066
中間連結会計期間中の変動額合計	—	1	1,512	△6	1,506	△205	7	1,264	2,573
2007年9月30日残高	3,459	7,252	22,779	△113	33,378	△774	7	3,093	35,703

個別貸借対照表（要旨）

科 目	当中間期 <small>（2007年9月30日現在）</small>	前中間期 <small>（2006年9月30日現在）</small>	前期 <small>（2007年3月31日現在）</small>
【資産の部】			
流動資産	36,650	36,441	40,462
現金及び預金	5,151	7,667	14,974
受取手形	602	453	322
売掛金	13,354	11,258	7,154
有価証券	64	65	64
たな卸資産	3,658	4,432	4,597
関係会社短期貸付金	8,434	6,273	8,753
繰延税金資産	2,974	2,779	2,782
その他	3,107	4,122	2,421
貸倒引当金	△698	△610	△608
固定資産	30,549	36,275	31,548
有形固定資産	11,132	12,170	11,821
建物	4,841	5,236	5,131
工具器具備品	1,720	2,060	1,649
土地	4,463	4,748	4,928
その他	101	125	113
無形固定資産	586	478	457
投資その他の資産	18,830	23,626	19,268
投資有価証券	2,892	3,598	3,904
関係会社株式	12,716	15,508	12,210
関係会社長期貸付金	4,817	5,260	4,907
繰延税金資産	345	875	302
その他	1,454	1,399	1,263
貸倒引当金	△3,395	△3,015	△3,319
繰延資産	33	18	42
資産合計	67,233	72,735	72,052

（単位：百万円）

科 目	当中間期 <small>（2007年9月30日現在）</small>	前中間期 <small>（2006年9月30日現在）</small>	前期 <small>（2007年3月31日現在）</small>
【負債の部】			
流動負債	21,783	33,784	26,045
支払手形及び買掛金	4,706	7,252	5,288
短期借入金	8,470	18,870	13,220
一年以内償還社債	2,800	600	2,000
一年以内返済予定長期借入金	500	274	500
未払金	3,480	3,596	3,206
その他	1,825	3,191	1,830
固定負債	18,910	14,514	20,203
社債	2,200	4,100	3,400
新株予約権付社債	12,718	5,718	12,718
長期借入金	—	625	—
退職給付引当金	821	793	808
投資損失引当金	1,710	1,710	1,710
その他	1,460	1,567	1,566
負債合計	40,693	48,298	46,249
【純資産の部】			
株主資本	26,847	24,174	25,742
資本金	3,459	3,459	3,459
資本剰余金	7,191	6,058	7,190
利益剰余金	16,298	14,969	15,189
自己株式	△102	△314	△96
評価・換算差額等	△312	263	61
その他有価証券評価差額金	378	728	595
繰延ヘッジ損益	6	208	139
土地再評価差額金	△696	△673	△673
新株予約権	5	—	—
純資産合計	26,540	24,437	25,803
負債純資産合計	67,233	72,735	72,052

個別損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当中間期 <small>自 2007年4月 1日 至 2007年9月30日</small>	前中間期 <small>自 2006年4月 1日 至 2006年9月30日</small>	前期 <small>自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日</small>
売上高	34,912	31,613	63,692
売上原価	23,805	20,854	42,625
売上総利益	11,107	10,758	21,066
販売費及び一般管理費	9,756	10,420	19,668
営業利益	1,350	337	1,397
営業外収益	642	681	1,600
営業外費用	277	364	755
経常利益	1,715	654	2,242
特別利益	427	4	401
特別損失	735	205	871
税引前中間（当期）純利益	1,406	454	1,772
法人税、住民税及び事業税	74	40	79
還付法人税等	△17	△85	△85
法人税等調整額	△93	104	812
中間（当期）純利益	1,443	395	966

個別株主資本等変動計算書（要旨）

（自 2007年4月1日 至 2007年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算 差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
2007年3月31日残高	3,459	7,190	15,189	△96	25,742	61	—	25,803
中間会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△358		△358			△358
中間純利益			1,443		1,443			1,443
土地再評価差額金取崩額			23		23			23
自己株式の取得				△5	△5			△5
自己株式の処分		1		0	1			1
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）						△373	5	△367
中間会計期間中の変動額合計	—	1	1,108	△5	1,104	△373	5	736
2007年9月30日残高	3,459	7,191	16,298	△102	26,847	△312	5	26,540



## 人気タツノコアニメ「ヤッターマン」の コンテンツ事業拡大

2008年1月より、毎週月曜夜7時、読売テレビ・日本テレビ系列全国29局ネットにて、1970年代後半の国民的人気アニメ『タイムボカンシリーズ ヤッターマン』をリメイクした、アニメ『ヤッターマン』の放送を開始いたします。アニメ『ヤッターマン』の放送開始に伴い、当社は、玩具を中心に、ガチャ、ぬいぐるみ、玩菓、文具、アパレル、雑貨など幅広い商品開発やコンテンツビジネスを展開し、当社グループ全体で年間市場規模100億円を目指します。

竜の子プロダクションは、2005年6月に当社の子会社となりました。40年以上の歴史を有し、『科学忍者隊ガッチャマン』、『新造人間キャシャーン』、『マッハGoGoGo』など日本を代表し、世界に通用する優良なコンテンツを数多く所有しています。戦略事業の源泉となるコンテンツを活性化し、“オリジナルコンテンツの創造と育成”という、当社の企業戦略の実現に向けて大きく前進いたしました。



『タイムボカンシリーズ ヤッターマン』は1977年1月1日に放送を開始したヒーローアニメで、大金塊のありかを示すドクロストーンを巡り、正義の味方ヤッターマンと、3悪党のドロボー(ドロジョー・トンズラー・ボヤッキー)が世界各地で争奪戦を繰り広げる、ギャグアニメの決定版です。

<http://www.tatsunoko.co.jp/>

© タツノコプロ・読売テレビ 2008

## HELI-Q

『ヘリQ』は片手で簡単にコントロールできる、世界最小級のキュートな赤外線コントロールヘリコプターです。世界最小級の手のひらサイズでデフォルメされたキュートなデザインは癒し空間を演出いたします。操作方法も簡単で、初心者でも、片手操作のコントローラーでスマートな飛行アクションが体験でき、幅広い年代の方に楽しんでもらえる商品となっております。



全3色

## 人生時計

きちんと決めた時間に目覚めることで液晶に表示される「時計の住人」の人生が変わっていく目覚まし時計「人生時計」。一般的な目覚まし時計と同じようにアラーム時刻を設定し、人生スタート。アラーム時刻にきちんと時計を止めると「時計の住人」の生活レベルが上がり、ストーリーの展開に合わせ目覚まし音が、より心地よい新しい目覚まし音に変化します。



全6色

## エアクリナー ベビークリモ Baby Clean Mobile



“赤ちゃんとお母さんの、より快適な空間、より安心して暮らせる空間作りをサポートする”「あんしん空間シリーズ」第1弾として発売した、赤ちゃん専用小型エアクリナー「ベビークリモ」。手のひらサイズのかわいいデザインで、抗菌フィルターとシャープ(株)の空気浄化技術「除菌イオン」を搭載し、浮遊する菌やウイルス、いやな臭いから赤ちゃんを守ります。

## ポケモン バトル Pokémon BATTLE

2007年7月、大人気の“ポケモン”がアミューズメントマシンとなって登場しました。直径4cmの円形のバックを動かしてゲーム画面のポケモンを直接動かして遊ぶことができ、設置スタートから人気を博しています。今後も新しいバックが登場するなど、ますますバトルの駆け引きが楽しめます。



©2007 Pokémon.  
©1995-2007 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. Developed by TOMY and AQ INTERACTIVE  
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは、任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。



# “自家製体験”年越しそばを、 「いえそば」で作ろう!

2007年10月、当社は、自宅で簡単にそば打ちができる家庭用簡単そばうちメーカー『いえそば』を発売しました。当社が実施したWeb調査(16~69歳、男性1,000名、女性1,500名)によると、「これからやってみたい趣味は?」という質問に対して、「陶芸」と「そば打ち」のふたつが圧倒的に上位を占め、今回、昨年の「ろくろ倶楽部」に続き、「そば打ち」を商品化したしました。

そば打ちといえば、専門的な知識や道具が必要で、趣味としての敷居も高いイメージがありました。『いえそば』は、ハンドルを回すだけ

で、そば粉に水を加える「水回し」、生地を平らに伸ばす「のし」、そして「麺切り」までの一連の流れを簡単にこなせます。そば粉(別売り)から、麺まで作業時間は約20分!

1回で2人前まで作れます。今年の年末は、『いえそば』を使って自宅で年越しそばはいかがでしょう。

家庭用簡単そばうちメーカー  
**いえそば**  
HOMEMADE SOBA MAKER



① 予め用意したそば粉と小麦粉を入れ、ハンドルを回し混ぜます。  
※「茶そば」等のアレンジも可能



② 粉がよく混ざったら、水回しブタに水を入れ、ハンドルを回し水と粉をよく混ぜ合わせます。



③ こねベラを差込み、ハンドルを回し粉の状態が硬くなったらボウルごと取り出します。



④ 生地ができたら手でこねます。



⑤ ローラーを取り付け、隙間に生地をたらし、ハンドルを回し、「のし」を作ります。



⑥ 麺を切るカッターをセットし、生地をかませて麺状にします。

麺ができたら茹でて、  
手打ちそばの完成!



※器は「ろくろ倶楽部」の作品です。

さらに  
自宅で手軽にろくろ体験

**ろくろ倶楽部**

ろくろ倶楽部で、器も自分で作ってみよう!!

「ろくろ倶楽部」は、家庭用オープンレンジで焼成可能な陶芸入門セットです。気軽に自宅で陶芸体験が楽しめるコンパクトサイズの電動ろくろです。オリジナルの器でいただく、おそばは格別でしょう。



## 「Omnibot17μ i-SOBOT」 “世界で最も小さな”量産されている人型ロボットに認定!



ハイスpekで低価格な二足歩行人型ロボット「i-SOBOT」はサーボモーターの独自開発により、2007年6月に『世界で最も小さな量産されている人型ロボット』としてギネス世界記録(TM)に認定されました。全長16.5cm「i-SOBOT」は、日本以外に、北米やヨーロッパなど、海外でも展開いたします。

\* 地球にやさしい充電電池・充電器(SANYO「eneloop」)を同梱しています。



おもちゃ  
かわらばん



## 来年の夢は世界大会!? 社員エアギタリスト活躍中!

何も持たずにあたかもギターを演奏しているかのようにパフォーマンスをする“エアギター”。そんな“エアギタリスト養成グッズ”として2007年6月末に発売された『エアギターPRO エレキギター』のプロモーションのため、商品マーケティング担当と広報所属の社員自らがエアギターの大会に出場! 見事予選を勝ち抜き国内4位と8位という快挙!! 12月の新商品も期待大です。

## サンタの気持ちがわかる おもちゃやさんになりたい!



2007年11月25日、サンタクロースアカデミーの主催でサンタクロースを楽しく真剣に演じることを学ぶための講習会が開催されました。当社やグループ会社の社員が参加し、サンタとして街を歩いたりキデイランドにも訪問。子どもたちへ夢を届けるためにサンタの会話や遊び方、難問への答え方などを勉強しました。

## フォトイスト 「fotoistイオンモール羽生店」11月2日にオープン!

(株)ティンカーベルが今年展開を始めた新業態ショップ「fotoist」は、立地条件や顧客層の特性に合わせて子供服、雑貨や玩具といった4つのブランドをユニット状に柔軟に組み立てることができる複合ショップです。9店舗目となる「fotoistイオンモール羽生店」(埼玉県羽生市)は、80坪という店舗面積を活用し、既存の4つのユニットの「fotoist」に加え、子どもたちが楽しく遊べる遊び場スペースや、当社の「トミカ」「プラレール」「リカちゃん」といった定番ラインについて、実験的な店舗展開を行なっています。さらに、今秋デビューした、リカちゃん好きなママと女の子のための新ブランド「リカフレボワーズ」のアパレルや雑貨、お菓子などの販売も開始しています。





■株式の状況

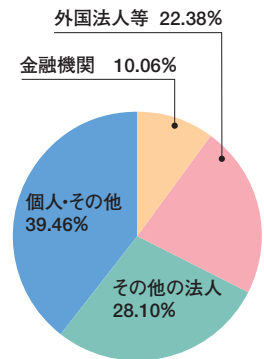
発行可能株式総数	384,000,000株
発行済株式の総数	96,290,850株
単元株式数	100株
株主数	64,590名

■大株主

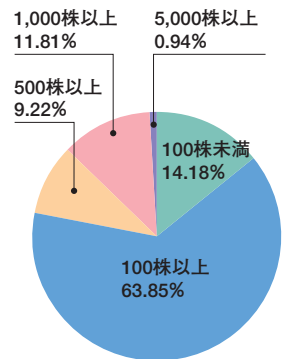
株主名	持株数(株)	出資比率(%)
ティーピージー リッチモント ワン エル ビー	13,545,800	14.18
株式会社インデックス・ホールディングス	13,307,996	13.93
富山幹太郎	4,898,566	5.13
有限会社トミーインシュアランス	4,520,952	4.73
富山章江	2,483,101	2.60
ドイチェバンクアーゲー・ロンドンビービー・ノントリティー・クライアツグ 613	2,119,100	2.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,842,100	1.92
東京中小企業投資育成株式会社	1,516,312	1.58
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・リミテッド	1,515,100	1.58
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,091,700	1.14

(注)出資比率は自己株式(815,204株)を控除して計算しております。

■所有者別株式数比率



■所有株式数別株主数比率

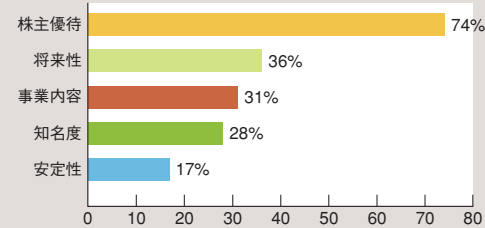


● アンケート結果のご報告 ●

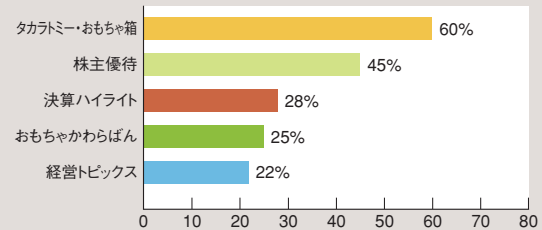
前回発行の年次報告書でご協力いただきましたアンケートについて、392名の株主様からご回答をいただきました。ご回答くださいました株主の皆様へ、この紙面をお借りしまして厚く御礼申し上げますとともに、アンケート結果の一部を抜粋してご報告いたします。

また、貴重なご意見を今後の活動に反映させるべく努めてまいります。

Q 当社株式を購入された理由は何ですか (複数回答 上位5項目)



Q 今回の報告書の中で、興味をひいたのはどのページですか (3つまで回答 上位5項目)



本書においても、アンケートを実施いたしております。冊子裏表紙をご確認いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

■会社概要

商号	株式会社タカラトミー
本社所在地	〒124-8511 東京都葛飾区立石7-9-10
設立	1953年1月17日
資本金	3,459百万円
主な事業内容	玩具・雑貨・カードゲーム・家庭用ゲームソフト・乳幼児関連商品等の企画、製造および販売
従業員数	545人
取引銀行	三井住友銀行 みずほ銀行 三菱東京UFJ銀行 新生銀行 商工中金 みずほ信託銀行 りそな銀行 足利銀行 東京都市銀行 中央三井信託銀行 農林中央金庫

役員

代表取締役社長	富山 幹太郎
取締役副社長	佐藤 慶太
専務取締役	奥秋 四良
常務取締役	三浦 俊樹
取締役	高橋 勇
取締役	眞下 修
取締役	日比 靖浩
取締役(社外)	渡辺 泰行
取締役(社外)	椿 進
取締役(社外)	津坂 純
取締役(社外)	石田 昭夫
常勤監査役	野沢 武一
監査役(社外)	梅田 常和
監査役(社外)	野上 順
監査役(社外)	水戸 重之
監査役(社外)	吉成 外史

執行役員

常務執行役員	岡田 三郎
常務執行役員	柳澤 茂樹
執行役員	神尾 俊二
執行役員	黒木 健一
執行役員	沢田 雅也
執行役員	須佐 謙一
執行役員	田島 省二
執行役員	力石 稔

主要グループ会社

◆国内	
株式会社ユージン	カプセル玩具等の企画製造販売
株式会社ユーメイト	玩具雑貨の企画製造販売
株式会社トミーテック	鉄道模型等の企画製造販売
株式会社ハートランド	ぬいぐるみ等の企画製造販売
株式会社トミーダイレクト	玩具等の輸入販売
株式会社すばる堂	玩具菓子の企画製造販売
松山製菓株式会社	菓子等の企画製造販売
株式会社ティンカーベル	キッズアパレルの企画製造販売
和興株式会社	ベビーアパレルの企画製造販売
株式会社竜の子プロダクション	アニメーション企画制作等
株式会社ティーツーアイ エンターテイメント	コンテンツ企画制作・広告メディア事業・ライツ事業等
株式会社タカラトミー販売	流通・販売戦略の立案・実行および事業活動の管理
株式会社ユーエース	玩具等の卸販売
トイズユニオン株式会社	TVゲーム関連商材・玩具等の卸販売
株式会社キデイランド	玩具・雑貨・書籍等の小売
株式会社キデイサービス	文具・雑貨・日用品等の卸販売
株式会社アクロスウェーブ	自動販売機による菓子販売
ユージン販売株式会社	カプセル玩具の卸販売等
トミー興産株式会社	書籍・DVD・和洋菓子等の販売
株式会社ウォーターデザインスコープ	プロダクトデザイン・コンサルティング等
株式会社タカラトミーエンジニアリング	玩具等の開発技術支援
株式会社T2L	ロジスティックス
株式会社T2システム	情報システムの開発運用保守
株式会社T2GS	アフターサービス

◆海外

欧州	TOMY UK LTD.	玩具等の販売
	TOMY FRANCE S.A.R.L.	玩具等の販売
	TOMY YUJIN EUROPE LTD.	カプセル玩具等の販売
北米	TOMY CORPORATION	玩具等の販売
	TOMY YUJIN CORPORATION	カプセル玩具等の販売
アジア	TOMY (HONG KONG) LTD.	玩具等の製造
	TOMY (SHENZHEN) LTD.	玩具等の製造
	TOMY (SHANGHAI) LTD.	玩具等の販売
	TOMY (THAILAND) LTD.	玩具等の製造
	TOMY YUJIN KOREA CO.,LTD.	カプセル玩具等の販売
	YUJIN (HONG KONG) LTD.	中国でのカプセル玩具等の製造